

[事業紹介]

文部科学省 “私立大学研究ブランディング事業” に選定

福井工業大学 地域連携研究推進センター

福井工業大学の重点的な研究分野である『宇宙』と『地域貢献』を融合した大型プロジェクト研究（ふくい PHOENIX プロジェクト）が文部科学省の“私立大学研究ブランディング事業”（平成28年度～32年度の5か年計画）に選定されました。

本プロジェクトでは、本学が北陸最大の直径10mパラボラアンテナ等を備え、『宇宙』利用研究をブランドとしてきていること、また、福井では平成31年度の県民衛星打ち上げを目標に衛星開発計画が推進されると共に、駅前に『宇宙』をテーマとする大型施設が建設されていることを背景に、地域と本学が連携しながら、本事業によって『宇宙』に関するブランド力を向上することにより、福井での『宇宙』を基盤とする産業育成、観光・文化の振興に繋げることを目的としています。

《事業概要》

◆事業の目的及び内容

『宇宙』を地域イメージに加え、観光文化・地域振興の実現を目的に、研究ブランディング事業を次の3つの研究軸（A）、（B）、（C）に沿って推進します。

- （A）宇宙研究軸—10mパラボラアンテナなどを利用した衛星利用研究の推進、県内企業で製造された部材を搭載した超小型衛星開発、超小型衛星による軌道実証とハイパースペクトルカメラによる先進的な地域環境の観測
- （B）観光文化研究軸—県内の自治体や観光施設と連携し、宇宙を題材にした地域資源の発掘・深化を進め、観光・文化の振興に繋げて、交流人口増大や地域イメージアップへの発展
- （C）地域振興研究軸—研究成果を地域防災、宇宙関連産業の育成、精密農業などに応用展開するとともに、基盤技術の地域への普及と地域人材の育成

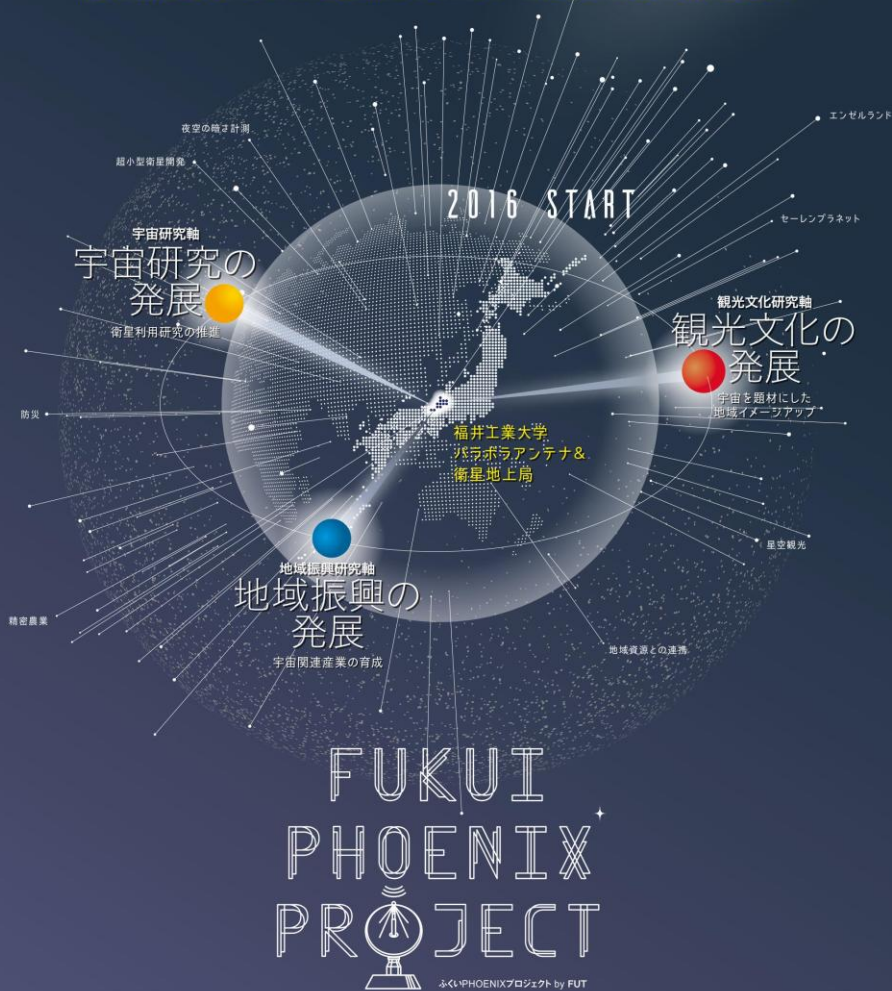
◆最終目標

- （A）宇宙研究軸：①超小型衛星の打上げ・運用、②他の超小型衛星の運用協力
- （B）観光文化研究軸：①宇宙関連地域資源の価値の再認識、②宇宙関連施設・他の地域資源との連携イベント、③観光・都市戦略提言に基づく観光ツアープラン企画実施
- （C）地域振興研究軸：①地域環境情報配信システムによる情報配信の継続、②共同研究・新規事業の継続実施

福井は、宇宙への近道だった。

日本一美しい星空があり、
福井工業大学あわらキャンパスにある北陸最大のパラボラアンテナが夜空に向かい、
本学と地域が協働した衛星の打ち上げが2018年に計画される。
もしかして、私たちは宇宙にいちばん近い県民なのかもしれない。
未知なる宇宙へのワクワクとドキドキを詰め込んだ

福井工業大学発“ふくいPHOENIXプロジェクト”に、さあ、みんなで乗り込もう！



 福井工業大学
Fukui University of Technology

社会連携推進課 ☎0120-99-7361

「宇宙」事業推進のために地域と協働する「ふくいPHOENIX」プロジェクト
文部科学省 平成28年度私立大学研究ブランディング事業

ポスター